

いざだたよ  
いざだたよ  
いざだたよ

### メートル法に親しもう

この一月からメートル法がいよいよ実施されました。いやがおうでもこれからはメートル法で何でもはかることになるのですから、お年よりの方もめんどろがらないでこれになれることが大切です。店先に「四〇〇グラム五十円」などと書かれています。

「わしにや一〇〇匁くはい」などとねばる人がありますが、一〇〇匁は三五グラムですから四〇〇グラムは二五グラム多いだけで、大たい一〇〇匁ぐらいということが分ると、買うのにもけんとが立つでしょう。

面積で一ばんおぼえやすいのは、一畝が約一アールということですが、したがって一町が一ヘクタール(一〇〇アール)となり、今までの町反畝とくらべるの大へん好都合です。又併目では一リットルが約五合五勺ですから、それでけんとうをつけると便利

です。

今まで酒一升のんでいた人が、「では今から二リットルにすると一合よけいのめる」といつて喜んでいますが、それだけ値がはるわけですからおおくさんは家計にひびかぬよう「一升を一リットルでがまんしてください」とすゝめるのもよいでしょう。

とにかく以上にのべたような従来の尺貫法にかよつた点からおぼえこんで、メートル法にしたしむことが一ばん大切

さらに進んで一メートルほどの位の長さか、一リットルほどの位の量か、一アールほどの位の広さかといつたように、実物についてのみこむこと、とくに農家などでは、うちのやしきや畑などを実さ

いにはかつてみて、どの位の面積かを目で知ることが必要です。食わずぎらいていつまでも尺貫法にこだわつていて日常生活に不便なばかりか、世の中の進歩にとりのこされてしま

います。案ずるよりも生むが安いといいますが入りやすいところからはいつていくと、メートル法もやがて尺貫法のように自由に使える、しかも、その便利さは尺貫法以上であることに気づくでしょう。

### 生活の科学化とは?

家庭生活の科学化ということは、久しくさげばれていますが、ともすると本末をまちがえているむきもあるようです。猫もしやくしも電気せんたく機などをかうことなどより前に、もつと考えねばならぬことがたくさんあるのではないでしょう

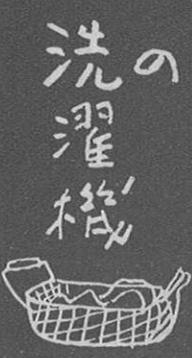
たとえば住居の問題にしても、田舎ではむやみに大きな家をつくつて、年一度も使わぬ部屋はいつもあま戸をしめきつて掃除もしないでいるところなどをよく見かけます。又日光のはいらぬ暗くて寒い部屋、風とおしのわるいじめじめした部屋なども、長く住んでいると、し

ぜんに体を悪くします。こうしたことをうら返しに考えてみますと、不要な部屋や採光、通風のわるい部屋などのない家にするなど家庭の科学化一つのと

いえるでしょう。居間の茶だなや食たくのおき場所、つりだなや押入れのつくり方、炊事場の窓や道具の配置などなど、も一度見なおし

考えなおしてください。もつと便利である住居ができるのではないでしょう

ホコリだらけ



の洗濯機

いいご飯のたき方があるはずですが、米のとき方たき木のもやし方、火のひき方などはどうですか。ある日本人がドイツの家をもつた時、ドイツ人の女中をやつたら、始めの二三度たきそこねたご飯が、やがて一度もちがわず同じようになつてきたきがあるようになつた。

きいてみると、この女中は水かげんやガスの火かげん、たく時間など一々記録して研究し、一ばんよいたき方を発見してその通りにしたのだと分りました。

こうした科学的な頭でみまわすと、私たちのまわりにはまだまだたくさんの方の科学的なものがこつて、いると思

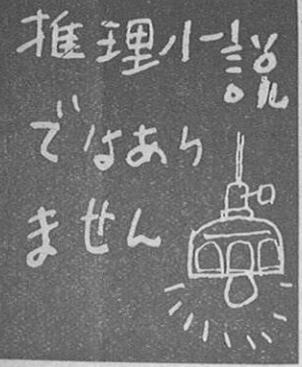
### あの部屋に人がいる

夕見ませばここに一つ貯蓄源という標語があります。つまり自分のまわりをよく見ると、思

いかけぬムダがあつて、それをほぶけば一つの貯蓄ができるということです。あなたも一度まわりをみまわして下さい。

私の知人がいつか話していました。「近所に西洋人が住んでいるが、夜になると人のいる部屋がすぐわかる。いない部屋には電灯がついてないからだ。しかも別の部屋へうつるともとの部屋は消えて別の部屋につくから人の動きまでわかる。」

ということは、ムダに電灯を使わないということ



推理  
推理  
推理

ガスにしても、お湯はわきたつてい

に、ガスはつけつばなしでバリバリもえているというようなくともよく見うけ

れます。「今月はこんなにメートルがあつた」などと料金払いの時グチをこぼすよりもその分だけ貯蓄して、もつと役立つことに使つてはどうでしょう。

こうしたムダはわが家の家計をくくるし

### 夕見ませばここに一つ貯蓄源

さアもう一度見まわしましょう。

そして家族全部が一つ心になつてムダをはぶき貯蓄をしましょう。親父だけが小言幸兵衛になつても家族が同調しなければムダはいつまでものこり、貯蓄は永久にできません。

### 2月のメモ

それは火事です。このころ本県には相次ぐ学校火事があつてたれもが火事には関心をふかめて

ますが、二月という一年中でも火災のシーズンといわれるいやな月です。

それというのもこの月はきびしい寒さがつづくために、火をつかうことが多く

したがつて火事もおこり安いです。その上このころは気象の上でも空気が

ひどくかわいていて火をひきやすく、しかも季節風が多いので火事がおこると大きくなりやすいわけです。戦後今までの間でも、鳥取市、富山市、能代市などの大火はみな二月におこつて

がらが夜中になつて火事をおこした

もありました。裁縫といえはアイロンからおこる火事も多いものです。一体個人の家では注意

をしても公共の建物などでは不注意になりがちなのも日本人のわるいくせではな

いでしょうか。ひどいのは夜まわりの番小屋で、た

き火から火事をおこしたこともあり

ます。最近にも子どもたちが番小屋の火事で焼

け死んだという悲しい事件があつたこと

はご承知のとおりです。死んだといえはこの頃夜中の火事で焼

け死んだ話がよく新聞に出ますが、火の用心もさることながら、家族がみな二階に寝たとか、寝室のまどが鉄こうしで開



地上最大のムダ